

2022年7月4日、月1回のリハビリテーション科全体ミーティングで班に分かれて症例検討会を行いました。

内容はビデオ撮影した入院患者様の基本動作を観察し、班員でディスカッションしました。ファシリテーターとして、各班に管理職1名を配置しました。

参加者からは、「班員とディスカッションしながら患者様の機能障害について話し合える機会ができてよかった」、「先輩の様々な意見や考えが参考になった」などの感想があり、大変有意義な勉強会であったことが伺えました。

リハビリテーション科では、患者様の能力を最大限に引き出すため姿勢や動作を詳細に分析することで問題点を絞り込み、患者様一人ひとりに合ったリハビリテーションが提供できるよう取り組んでまいります。

(文責 藤原聡、松原慎)

【症例検討会の風景】

